

2019 年度 教育 研究 活動 報告 用 紙 (様式 9)

氏名	金谷めぐみ	職名	講師	学位	修士 (芸術学) (日本大学 2003 年)
----	-------	----	----	----	------------------------

研究分野	研究内容のキーワード
キリスト教音楽 子どもの音楽表現 モーツァルトの声楽作品	モーツァルトの声楽作品

研究課題
モーツァルトの声楽作品について文献学的に考察し、声楽上の意義を検討する。

担当授業科目
保育の表現技術Ⅰ (前期) (福祉学科) 保育の表現技術Ⅱ (後期) (福祉学科) 西洋の音楽と文化 (前期) (人文学部 英語学科・観光文化学科) 西洋の音楽と文化 (後期) (保健福祉学部 看護学科・福祉学科) 保育実践演習 (通年) (福祉学科) 保育内容表現 (前記) 保育内容総論 (後期) 初年次セミナーⅠ (前期), Ⅱ (後期) (福祉学科) 保育実習指導Ⅰ (通年) (福祉学科) 保育実習指導Ⅱ、Ⅲ (通年) (福祉学科)

授業を行う上で工夫した事項 (※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
授業科目名【保育内容の理解と方法Ⅰ】 学生に到達目標を具体的に示すことで、学習意欲の向上をはかった。ピアノの実技指導では、練習ノートに課題を達成するための具体的な練習方法を記入するシステムを実施し、各自が課題を把握し、明確な目標を立て、具体的に練習に取り組めるよう工夫した。歌唱では、表現豊かに歌うことを目的とし、歌詞の内容について話し合う等の時間を設け、季節感を考慮した子どもの歌のレパートリーを増やすよう、工夫した。
授業科目名【保育内容の理解と方法Ⅱ】 歌唱では、保育の表現技術Ⅰで行った内容を踏まえて、さらに豊かな表現と歌声について検討し、学生自ら音楽を表現することができるよう、独唱および合唱において実践的な指導を行った。ピアノ奏法においては、弾き歌いを目標として保育の現場を想定した伴奏の体験により、演奏技術の向上を図った。
授業科目名【西洋の音楽と文化】 西洋音楽の歴史について、とくにキリスト教音楽について、讃美歌を用いて解説した。学生が西洋音楽の歴史について理解するだけでなく、西洋の音楽文化と日本の音楽文化との接触について深く考えることができるよう授業内容を工夫した。また、讃美歌への関心を高めるため、授業で学生がリクエストした讃美歌について解説し、讃美歌成立の知識をもって讃美できるよう工夫した。
授業科目名【保育内容・表現】 表現領域だけでなく他領域をふまえた表現について解説し、保育内容について総合的な理解を深めるよう工夫した。また、子どもの表現を引き出すためには、学生自身が自分の表現について深める必要があることから、楽器の即興演奏および身体表現のワークを行うことで体験しながら学習できるよう工夫した。

<p>授業科目名【保育実習指導Ⅰ】</p> <p>実習の現場で行う設定保育を想定し、指導案の作成と手遊びや絵本の読み聞かせの発表を行い、改善すべきところや感想を全員で共有することで、実習での実践力を養うことができるよう工夫した。また、指導案作成においては、個別の指導を繰り返すことで、一人ひとりの指導案を書く力を養うことができるよう工夫した。</p>
<p>授業科目名【保育実習指導Ⅱ】</p> <p>「保育実習指導Ⅰ」に引き続き実習の現場を想定し、指導案の作成および設定保育の発表を行った。実習前に設定保育を想定し、発表することでその反省から指導案の内容をより深め、保育現場における実践力を養うことができるよう工夫した。また、個別指導において十分な時間を確保し学生の学習内容を補強するよう努めた。</p>
<p>授業科目名【初年次セミナーⅠ】</p> <p>レポートの型とレポート作成の手順について解説した。学生の文章を書くことへの苦手意識を取り除くために、身近にあるテーマを扱った解説と演習による授業を行った。</p>
<p>授業科目名【初年次セミナーⅡ】</p> <p>初年次セミナーⅠで学んだ内容をもとに、日常生活における身近な疑問や問題、課題をテーマとして、グループで調べた内容を整理して発表するなど、セミナーⅠとの関連性をもって学習できるよう工夫をした。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本演奏連盟		2009年12月～現在に至る
日本保育学会		2012年10月～現在に至る
日本声楽発声学会		2013年～現在に至る
日本音楽療法学会		2018年3月～現在に至る

2019年度 研 究 業 績 等 に 関 す る 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文) 原著：モーツァルトの《声楽のためのソルフェージュ Solfeggien für eine Singstimme K.393(385b)》とオペラ《ドン・ジョヴァンニ Don Giovanni K.527》のエルヴィラのアリア「あの恩知らずの人は私を裏切った Mi tradiquell'alma ingrata K.540c」	単著	2020年3月	西南女学院大学紀要 Vol.24	①《ソルフェージュ》の旋律とアリアの旋律との関係、すなわち、《ソルフェージュ》の旋律にエルヴィラのアリアの旋律が存在していたことを報告し、その意義を検討した。 ②p.47-53
(翻訳)				
(学会発表) 日本声楽発声学会「歌のつどい」	単	2019年8月	日本声楽発声学会 夏季研修会 D 講座	学会会員による歌唱研究の発表。 場所：日本福音ルーテル教会

2019年度 研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(資格取得) リトミック指導者資格 (1、3歳児)	単	2019年4月	特定非営利活動法人 リトミック研究センター	リトミック指導者養成において、 1歳児および3歳児の指導法を習得した。
保育士	単	2019年10月	福岡県	保育士国家資格の取得
(研修会講師) 保育協会研修会講師	単	2019年11月	遠賀中間地区保育協会	保育士を対象者とした子どもの 音楽表現活動のワークショップ を実施。 場所：水巻いきいきホール

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(1) 共同研究

研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）

(2) 個人研究

研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等

団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
苅田キリスト教会 国立音楽大学同調会北九州支部 地域密着型 通所介護施設「和楽庵」 ふたば保育園	奏楽者 総会役員 音楽講師 リトミック講師	2006年～現在に至る 2011年4月～現在に至る 2011年4月～現在に至る 2018年6月～現在に至る

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）

懇親会委員 合唱サークル クールベルフィーユ顧問 入学式の讚美指導 大学および短期大学部チャペルの讚美指導 西南女学院中学・高等学校讚美歌コンクール審査員および講評（2019年6月1日） クリスマス礼拝の讚美指揮、聖歌隊指導、独唱（2019年12月19日）
